

令和4年度第1回庁議提案 審議・報告・その他

提出日：令和4年4月12日

担当部・課：産業部観光課〔内線3532〕

① 件名		
いしのまき観光大使の再任及び追加任命について		
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）		
<p>【背景】</p> <p>観光大使は、観光・物産のPRや、イメージアップなどを担う重要な役割であり、宮城県や仙台市のほか、各自治体で委嘱している。</p> <p>本市においては、東日本大震災で得た支援者とのつながりなどを大切にし、令和元年度から7名、1組を委嘱しており、令和3年度末に委嘱期限を迎えることから、令和4年1月に再任について確認したところ全員から承諾を得たほか、追加任命者についても検討を行ってきた。</p> <p>【目的】</p> <p>観光大使の任命により、本市の魅力を広く紹介し、市の観光振興とイメージアップを図るもの。</p>		
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性		
<p>【根拠法令】</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p> <p>第4章 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち</p> <p>第4節 地域資源を活かした観光事業の振興</p> <p>石巻市産業振興計画</p> <p>第2章 本市の産業振興の基本方針</p> <p>施策4 地域資源を活かした観光事業の振興</p>		
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）		
<p>令和3年12月 観光大使の再任依頼について通知</p> <p>令和4年 1月 全員より承諾の回答</p> <p>3月 追加候補者全員より承諾の回答</p> <p>4月 いしのまき観光大使の委嘱状交付（郵送）</p>		
⑤ 主な内容		
1 再任者		
	氏名	プロフィール等
1	えんどう まさあき 遠藤 正明	アニソン歌手、寄磯出身 萬画館イベントや、市内でのライブ出演をいただき、また、復興支援にもご尽力をいただいている。
2	サンドウィッチマン だて 伊達 みきお とみざわ 富澤 たけし	漫才師 伊達みきお氏が過去に渡波に住んでいた。 宮城県の復興支援に尽力いただいている。
3	みゆき 美有姫 (重田 みゆき)	印象行動学者、大学教授、スマイル財団創設者 本市の復興支援に尽力をいただいている。
4	はやしや へい 林家 たい平	落語家 大学在学時に石巻を訪問し、万生園で落語を披露し自らの進路を決めた経歴がある。 石巻川開き祭りに参加いただいている。
5	ほんま あきひこ 本間 秋彦	テレビ・ラジオDJ、鮎川出身 鯨まつりに参加いただいている。

6	まつかわ かほ 松川 茄穂	2018ミス・ユニバースジャパン宮城県代表、蛇田出身 観光PRポスターモデル
7	もえ 萌江	シンガーソングライター 石巻焼きそばや、ほやのPRソングを創作し、PR活動を行う。
8	よこやま ゆうじ 横山 雄二	中国放送アナウンサー 雄勝地区の震災復興支援をいただいている。

2 追加任命者

	氏名	プロフィール等
1	おおもり かな 大森 香奈	マリンバ演奏者、奈良県出身、石巻復興祈念特別演奏会出演者 イタリア国際打楽器コンクール1位 KOBÉ国際音楽コンクール最優秀賞受賞 アメリカ、オーストラリア、香港、台湾、ヨーロッパ各国から招致され、ソロリサイタルや講師、コンクールの審査員などを行っている。
2	こまつ じゅんや 小松 準弥	俳優、石巻市出身、サンミュージックブレーン所属 「仮面ライダーリバイス」にて仮面ライダーデモンズ役
3	みちばた かれん 道端 カレン	モデル、タレント、福井県出身 ツール・ド・東北広報大使
4	なかにし てつお 中西 哲生	元サッカー選手 スポーツジャーナリスト、愛知県出身 ツール・ド・東北応援大使
5	クミコ	シャンソン歌手、茨城県出身 石巻市民会館でコンサートのリハーサル中に東日本大震災が発生。
6	さいとう きよし 齊藤 清	ヴァイオリニスト、多賀城市出身、石巻復興祈念特別演奏会出演者 関西フィルハーモニー管弦楽団員

3 任期

委嘱した日から起算し3年目の年度の末日まで(再任を妨げず、任期終了前に再任の確認を行う。)

4 報酬等

- (1) 無報酬(ただし、市の依頼で旅行をした場合、予算の範囲内において費用弁償を支給する。)
- (2) 支給物: 観光宣伝に寄与するための名刺、本市に関する情報誌及び資料等

⑥ 実施した場合の影響・効果(財源措置及び複数年のコスト計算を含む。)

【影響・効果】

観光大使自身の活動における本市のPRのほか、市内や県内外の各種イベントへの参加により、観光大使の持つ知名度、人気度が効果的に発揮されることで本市の注目度が高まり、観光・物産PR等への効果が期待できる。

【市財政への負担】

なし。ただし、市が依頼した場合は費用弁償を支給する(個別事業予算で対応)。

⑦ 他の自治体の政策との比較検討

宮城県 : みやぎ絆大使(102名)
 仙台市 : 仙台観光アンバサダー(2名1組)
 東松島市 : ふるさと大使(3名、1団体)
 女川町 : 観光大使(3名)
 塩竈市 : しおがま文化大使(8名)
 気仙沼市 : みなと気仙沼大使(66名、1団体)

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日

令和4年5月～ いしのまき観光大使記念品の贈呈

⑨ その他